

## 理事長あいさつ

### ■ 生涯現役を目指して就業先の開拓に取り組んでいます

理事長 川野武豊



今年も地球温暖化現象なのか、猛暑日が続き熱中症による死亡事故が多発、特に高齢者の犠牲者が多く見られました。幸い精華町シルバー人材センターでは猛暑の中で就業

に励んでおられる会員各位、特に炎天下での就業で頑張っておられる方々には、安全就業そして事故防止に努めて頂き、無事故で就業頂いた事に心より感謝申し上げます。

業績については、精華町はじめ民間企業・一般家庭からの受注の増加で4月～7月の、契約金額47,458千円 前年対比111%と前年度に引き続き好調に推移しています。これも受注に対応して頂いた会員と役職員各位のご協力とご努力によるもので、衷心よりお礼申し上げます。会員数については313人から321人と8名の増員でした。

今、日本経済及び、シルバー業界は変動期にあります。この変化に取り残される事なく、現況分析に努め臨機応変な対応で事業運営を進めていきます。

平成26年度は団塊の世代660万人が65歳以上となり、シルバー人材センターは、この増加した高齢者の「就業活動の場」の確保・拡大を全国的に取り

組んでいます。当シルバーにおいては、更に「生涯現役社会」を目指す国の施策に同調し、高齢者の「生きがいづくり」「健康づくり」に役立つ就業場所の確保に取り組んでおり、今年7月に就業開拓推進会議を設置し、具体的に就業開拓推進計画を立て、それに基づいて、従来からの就業先（公共企業・民間企業・一般家庭）をはじめ、新規の就業先の開拓に会員・役職員が一丸となって取り組んでいます。特に今年度はシルバー人材センターの「地域人づくり事業」に参加し、その中の「就業開拓推進」をエントリーして、国の援助のもとで専属就業開拓員を採用（単年度契約）し、上記推進計画に沿って精華町全域で、就業先の「リサーチ」をはじめ「就業開拓」へ始動しています。この計画は就業開拓推進が主目的ですが、推進活動で得られる、当シルバーへの、信頼度、必要度、要望などの把握と改善要項の把握、そして新規就業先については知名度、要望職種、希望事項などの把握が出来る事が、今後の当シルバーの運営と発展に大いに役立つものと期待する所です。

終りに、当シルバーは相変わらず草刈り・草引き・清掃の就業会員が不足しています。会員の増員については、地域班で種々検討頂いていますが会員全員のご協力とご尽力をお願い致します。

## 理事会等のうごき

### ■ 平成26年度 第3回理事会

平成26年9月4日（木）

第11号議案

平成26年度第2次収支補正予算（案）の承認について

第12号議案

公益社団法人精華町シルバー人材センター職員給与規程の一部改正について

全議案を可決しました

表紙写真の蕨薺(うんちく) 清水泰律



2年程前、シルバーの道路パトロールで近くを通った時、秋はどんな景色になるのだろうと思いました。山手幹線の工事が始まると此処の景色も大

分変わるとお聞きしその年の秋も深まった頃に訪れました。旧陸軍軍用鉄道の鉄橋跡付近から煤谷川沿いに西へ歩く散策道、下狛新池の土堤から眺める景色は里山の原風景がそのまま残るいい所です。途中、カワセミやイタチにも出会いました・・・  
○撮影日：2012/11/25 12時頃  
○撮影場所：JR下狛駅から西へ700m